

# ACIST NEWS

あいち産業科学技術総合センター  
Aichi Center for Industry and Science Technology

NO.252

3

月号

2023年3月20日発行

## ●トピックス&お知らせ

- ・20th JAPAN YARN FAIR & 総合展「THE 尾州」に出展しました  
～知の拠点あいち重点プロジェクトの成果を活用したヨガマットなどを展示～
- ・設備紹介 –マイクロフォーカスX線CTシステム–
- ・設備紹介 –新あいち創造研究開発補助金支援機器（熱分析装置、高速微粉碎機）–
- ・産業技術センターが鍍金技術研究会から機関表彰されました
- ・産業技術センター瀬戸窯業試験場職員が「永井科学技術財団賞」を受賞しました
- ・令和5年度「産学協創チャレンジ研究開発」の課題を募集します

## ●技術紹介

- ・メッシュシートの投影面積率測定
- ・蛍光X線分析装置について
- ・資源作物ソルガムの利用について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1

URL : <https://www.aichi-inst.jp/>

TEL : 0561-76-8301

E-mail : [acist@pref.aichi.lg.jp](mailto:acist@pref.aichi.lg.jp)



## ◆ 20th JAPAN YARN FAIR & 総合展「THE 尾州」に出展しました

### ～知の拠点あいち重点プロジェクトの成果を活用したヨガマットなどを展示

2023年2月16日、17日に一宮市総合体育館で開催された、20th JAPAN YARN FAIR & 総合展「THE 尾州」に尾張繊維技術センターが出展しました。

出展ブースでは尾張繊維技術センターの研究開発成果品や試作品の展示・紹介のほかに、「知の拠点あいち重点研究プロジェクトI期」の成果であるセンサ織物を活用したIoTヨガマットを展示し、多くのお客様にご体験頂きました。

このヨガマットに組み込まれているセンサ織物は、芯に導電性繊維が含まれる糸をたて・よこに使用しており、表面に加えられた圧力分布をスマートフォンやタブレットなどのモニタ画面で確認することが可能です。本製品は知の拠点あいち重点研究プロジェクトI期において、尾張繊維技術センター、株式会社穂屋、名古屋大学が参画して開発を行ったもので、ヨクト株式会社から販売されています。

あいち産業科学技術総合センターでは、今後も展示会を活用して研究成果の普及に努めてまいります。



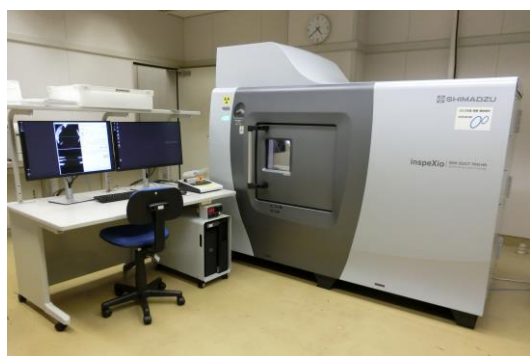
展示ブースの様子

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20230210.html>

●問合せ先 尾張繊維技術センター 素材開発室 電話：0586-45-7871

## ◆ 設備紹介 — マイクロフォーカスX線CTシステム —

本装置は、X線を照射して対象物の内部構造を含めた3次元画像を取得できる非破壊検査装置です。工業製品などの内部構造を立体的に評価（観察・欠陥検出・計測）することができます。取得した画像データは、CADデータとの形状比較や3次元造形用データに出力が可能です。是非、ご利用ください。



マイクロフォーカスX線CTシステムの外観

<主な仕様>

株式会社島津製作所

「inspeXio SMX-225CT FPD HR Plus」

最大X線管電圧	225kV
X線検出器	16インチフラットパネル
画像分解能	4μm
最大試料寸法	φ400×H300mm
最大試料重量	12kg
解析ソフト	VG Studio Max アドバンスドマテリアルパック

<設置機関>

産業技術センター（刈谷市恩田町1-157-1）

※本機器は（公財）JKA「2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により導入されました。

- 詳しくは [https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine\\_search/437.html](https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/437.html)
- 問合せ先 産業技術センター 化学材料室 電話：0566-45-5643

## ◆ 設備紹介 — 新あいち創造研究開発補助金支援機器（熱分析装置、高速微粉碎機） —

愛知県は、「新あいち創造研究開発補助金」を創設し、企業等が行う研究開発等を支援しています。さらに、この研究開発の支援の一環として、あいち産業科学技術総合センターに2機の試験機器を導入し、補助金採択企業と連携して分析や測定を行っています。

尾張繊維技術センターに導入した熱分析装置は、微量の試料の熱的特性を測定する装置です。示差走査熱量計と熱機械分析装置から成り、融解や結

晶化などの熱物性と、熱膨張の様子や軟化温度、引張強度を知ることができます。

瀬戸窯業試験場に導入した高速微粉碎機は、ステンレスやアルミナ、超硬合金を粉碎媒体とした粉碎機です。セラミックス等の小片を15-60秒で粉碎できます。また、粉碎容器を液体窒素で冷却することで、柔らかい試料の凍結粉碎も可能です。

あいち産業科学技術総合センターは、今後も企業等が行う研究開発を支援してまいります。



熱分析装置の外観



高速微粉碎機の外観

- 問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8306

## ◆ 産業技術センターが鍍金技術研究会から機関表彰されました

産業技術センターは、2023年2月10日に開催された鍍金技術研究会(会長 久米道之氏)の創立70周年記念式典において、機関表彰として表彰されました。

これは、同センター金属材料室金属表面加工グループが長きに渡り鍍金技術研究会の運営に協力し、地域の鍍金技術向上に貢献してきたことが高く評価されたものです。

産業技術センターでは、今後もこうした取り組みを通じて業界の発展並びに地域産業の技術支援を図ってまいります。



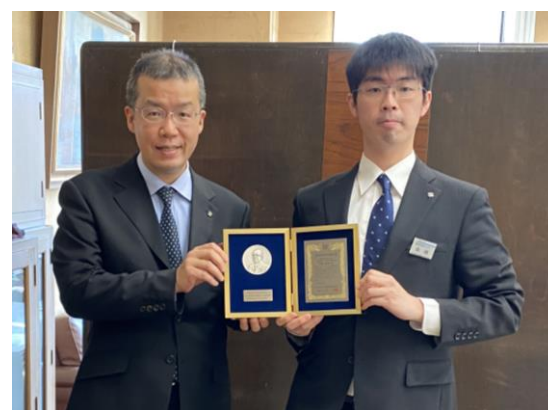
山口センター長(左)と金属材料室 担当職員(右)

●問合せ先 産業技術センター 金属材料室 電話：0566-45-5645

## ◆ 産業技術センター瀬戸窯業試験場職員が「永井科学技術財団賞」を受賞しました

産業技術センター瀬戸窯業試験場の高橋直哉主任が、公益財団法人永井科学技術財団から技術賞を受賞しました。この賞は、素形材研究で功績のあった研究者や学術研究団体を表彰するもので、高橋主任が取り組んできた「ファイバー系断熱材の表面改質による性能の向上」が認められたものです。3月2日に名古屋市にて表彰式が開催され、同財団永井淳理事長(新東工業社長)から表彰状を授与されました。

今後も、この技術を生かし、企業の皆様と地域を支えるパートナーとして、より一層お役に立てるよう努めてまいります。



矢野経済産業局長(左)と高橋主任(右)

●問合せ先 産業技術センター 瀬戸窯業試験場 セラミックス技術室 電話：0561-21-2116

## ◆ 令和5年度「産学協創チャレンジ研究開発」の課題を募集します

本事業では、大学等の研究シーズを用いて県内中小企業の課題解決を目指す産学協創の研究開発において、企業側及び大学研究者側がそれぞれ実施する初期段階の研究開発の取り組みを研究委託により支援します。

「ニーズ対応 FS 型」課題は、県内の中堅・中小企業の課題解決や製品化を図るために、大学等の研究シーズを活用できるか見極めるための第一歩となる研究開発課題であり、企業が申請する課題です。「シーズ育成型」課題は、大学等が県内

の中堅・中小企業の要望に沿った研究シーズをより実用化へ近づけるための研究開発課題であり、大学等が申請する研究課題です。

○研究期間 2023年7月初旬(予定)

～2024年2月29日(木)

○研究委託費 150万円(1件あたり)

○募集期間 2023年4月3日(月)～5月22日(月)

○応募方法 応募書類に必要事項をご記入の上、科学技術交流財団にご持参もしくは郵送にてご応募下さい。

●詳しくは [ニーズ対応 FS 型] <https://www.astf.or.jp/post/needsfsbosyu>

[シーズ育成型] <https://www.astf.or.jp/post/seedsbosyu>

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 業務部 科学技術コーディネーター

[ニーズ対応 FS 型] 電話：0561-76-8326 E-mail：m-yamamoto@astf.or.jp

[シーズ育成型] 電話：0561-76-8325 E-mail：tajiri@astf.or.jp